

NPO法人メイアイヘルプユー会報

「新年の抱負」

代表 新津ふみ子

あけましておめでとうございます。

新年にあたり、会員のみなさまのご健勝を心からお祈りいたします。今回は、当法人の組織運営のあり方について考えてみます。

現在、特定非営利活動法人(通称NPO法人)は、全国で約3万4千を超える団体が認証を得ています。特定非営利活動法(通称NPO法)が成立して11年間に、このように多くのNPO法人が誕生した背景には、設立のしやすさがあります。多くの人々が‘自分発の活動を仲間たちとしたい’という思いの表れではないでしょうか。しかし、残念なこともあります。認証を得たNPO法人は小規模事業所が多く、組織基盤や経営基盤は全体的に脆弱であり、年間収入500万円以下の法人が半数、専任職員の年間報酬は平均130万円程度。また、実質的な活動が乏しいNPO法人は3割以上にもなるといわれています。

メイアイヘルプユーは、設立が2000年2月であり、今年10年を迎え、会員100人を超える組織になりました。年間収入や専任職員の年間報酬などは、全国の平均を大幅に超え、活動は継続、充実してきています。

NPO・非営利活動を生かす組織運営についてですが、NPOは人の集まりです。一人ひとりの人が主体的に参加できること、自分を生かすことができる組織運営が求められます。すなわち、ヒトという資源を最大限に活用することが、法人・組織の目標達成に最も貢献すること、一人ひとりが意欲的に自分を生かす働きができるような組織であること、さらには経営に参加できるシステムであること、総じて言えば「やわらかい組織」を目指すということだと

思います。私についていえば、法人設立当初は、規模も小さく、独善的な活動になっていたことも大いにありました。活動が広がるにつれ組織は大きくなってゆきました。第三者評価を始め、当法人の活動をするを通し、組織とは何か、自分の役割・責任とは何かを考えさせられ、また学ぶ機会になりました。そして、NPO・非営利活動を生かす組織運営にたどり着きました。学んだことが身につく、実践できるようになるには、時間と経験が必要であり、失敗があります。また、望ましいリーダーシップは、目標達成と人間関係の維持という二重の役割を担うといわれますが、これもまた身につけてはいません。課題とし実践に努めたいと思います。

当法人では、活動方針・内容・方法を検討する機能(マネジメント機能)は、「運営会議」であり、評価部長の要さん、事務局長兼調査研究部長の鳥海さんと代表理事の新津の3人で、毎月開催しています。また理事会は年3回程度開催しています。事業計画には明記できませんでしたが、私の中の大きな課題は、会員がもっと参加できる事業・活動を起こし、促進することです。もっと多くの会員が参加し、会員一人ひとりの力を大いに生かすことができる事業・活動についての提案、ご意見をお待ちしています。

今年、10周年記念事業を検討し、実施します。会員の皆さんが参加できる事業、お会いできる事業にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



事務局報告

<20年度通常総会報告>

11月27日平成20年度通常総会がメイアイヘルプユ-事務所において開催されました。

第1号議案(承認)

平成19年度事業報告

- ・第三者評価事業 評価29事業、調査5事業と目標数は予定値を下回ったが順調に推移
- ・研修に関する事業は4法人の依頼に対応
- ・調査研究では、地方行政からの依頼が2件とNPO法人からの3年を予定した研究の依頼の1年目の研究活動を行った
- ・自主勉強会は5回開催した
- ・会報の発行は4回、その他市民協の「便り」をメール転送するようになった

平成19年度収支計算書報告

財務諸表(貸借対照表及び収支計算書)について監事監査報告書により確認

第2号議案(承認)

平成20年度事業計画

- ①第三者評価事業の継続的充実
- ②第三者評価機関全国ネットワークづくり
- ③新規事業として「10周年記念行事」
- ④運営会議の継続
- ⑤事務局体制の充実

平成20年度収支予算案

第3号議案(承認)

<第三者評価>

評価事業担当部長 要 厚子

明けましておめでとうございます。

次年度の事業計画に第三者評価の結果を反映しようと考えている事業所が増え、第三者評価報告書の「まとめ」に余念なく年末年始を過ごしているわたくしであります。

ところで、全国的には3000事業所の第三者評価が実施されているそうですが、この内半数を超える事業所が東京都での実施だと言われており、第三者評価の全国展開までには、もう暫くかかるようです。

メイアイヘルプユ-は、新年早々、鳥取県内の認可保育園2園で評価を実施し、2月、3月と他県の評価者養成研修に参加します。

今年も、新津さん、鳥海さん、北村さん、そして要が評価チームの軸となって、誇れるメイアイブランドとしての評価を目指して、公正な第三者評価に取り組みます。本年もよろしくお願い致します。

会費納入時期変更のお願い

会員の皆様には、これまで会費の納入につきまして、当年度分を年度末までにお払い込みいただくようお願いしてきました。

法人として、会費の納入は年度当初にお願いするのが通常の運営なのではないかと、先の総会で提案、検討され、承認されました。

今回、会報に同封しております払込取扱票は、平成20年10月～平成21年9月までの会費払い込み用です(すでに納入していただいている方には同封していません)。これまでの経過をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

事務局長 鳥海房枝

自主勉強会報告

勉強会報告

12月16日、午後6時30分～8時30分

マイアイヘルプユー恒例の勉強会を開催いたしました。参加人数は講師を含めて17人でした。

会員の皆様にお知らせしたとおり、テーマは「台湾における介護状況」で、講師は村岡裕さんです。村岡さんは、本年6月にマイアイヘルプユーが海外研修で台湾に行った時、現地でコーディネートしていただいた方です。また、昨年・本年と2年連続でマイアイヘルプユーが、第三者評価を実施させていただいた長野県上田市にある特養「ともしび」の前施設長（現 法人理事）でもあります。

村岡さんは、台湾に数年前から行かれており、日本と正式な国交のない台湾の介護状況をよくご存じでもあります。私たちの海外研修の後、再度施設を訪れ、そこに泊まり込んで夜勤帯の様子まで含めた介護の状況を、今回は視察されてきました。その様子を具体的にスライドを交えて報告してくださいました。勉強会参加者の顔ぶれは、6月の台湾研修のメンバーも数人おり、そのメンバーは更に研修を深める機会に、また、その他の参加者にとっても、我が国がたどってきた介護現場における身体拘束が現に行われている状況や、介護労働者をすでに多数受け入れている台湾の現状などが解る実り多い勉強会でした。

文責 鳥海房枝

新規事業として
「10周年記念行事」のお願い
10周年記念行事のイベントや記念物の作成を検討中です。
企画を募集しています。
皆さんの良いアイデアやご意見を、とっしお寄せください。

★マイアイ おすすめ本のコーナー

- 書籍名:「僕は元気なガン患者」
- 著者:角 行之(かど つらゆき)
- 発行元:医療文化社
- 帯の文章

推薦の文

・三度の癌を克服したその秘訣と患者心得(というタイトル)

「わが親愛なる友・角行之君は、三度、癌による攻撃を受けながら、科学者らしい冷静さをもって、これを全て撃退した。本書には、この「ガン退治」の記録と共に、癌治療における医療者と患者の絶妙な関係が明示されており、癌にかかわる全ての人に必読の書である。」

市立ゆきぐに大和病院・名誉院長 齋藤芳雄

・著者からのメッセージ

「この体験記が、ガンにおびえている人を元気づけ、ガン撲滅に命をかけている医師・看護師・研究者・技術者集団など医療機関や関係者に全幅の信頼を置き、敢然とガンに立ち向かう気持ちになってもらえる一助になればありがたい。」(本書「はじめに」より)

雑感・マナーこそ自分と周囲の人を守るもの

駆け出しの保健師として働き始めたのは保健所で、今から40年前のことです。その頃、保健所で行う3歳児の健診に来所する子供は、歩きながら物を食べていませんでした。それがいつごろなのか定かではありませんが、レバーの焼き鳥を手にし、歩きながら、時には廊下を走りながら、それを食べている子供を見るようになったのです。「危ないよ、子供の口の中は骨も柔らかいし万一刺さったら命の問題になるから」の言葉に対して、「レバーは体に良いと聞いている、自分のお金で買ったもの、誰にも迷惑をかけているわけではない」という母親の答えに驚いたものです。

その後1歳6か月健診が行われるようになると、虫歯予防の歯磨きが重要視され、歯ブラシを嫌がる子供に遊びながら歯ブラシに慣れさせるためと称して、ブラシを口にしておぼつかない足取りで歩く子供を目にするようになったのです。「たとえ全部の歯が虫歯になっても、命を落とすことはないけど、歯ブラシが口の中で突き刺さったら大変なことになる」と、本気で親を叱ったことがありました。

‘人に迷惑をかけないようにする、そんな人になって欲しい’が、子育てをする両親の言葉としてよく聞かれるようになりました。でも何かが違うと思うのです。人に迷惑をかけないというレベルは、法律さえ守れば良い、に通じるものがあるように感じます。そしてその考え方にたつとマナーなどは、影が薄くなってしまいます。しかし本来マナーとは、自分自身を守り、その結果周囲の人々を守るもののはずです。歩きながら食べないという子どもへの躾も、実は子供自身を守ることであるはずで、4歳の子供が綿菓子を走りながら食べ、転倒し命を落とした事件に接し、はるか昔を思い出しました。 鳥海房枝

編集後記

S;みなさん年末年始はゆっくりしましたか？
2009年のカレンダーは珍しいですよ。特に5月と9月は⑤連休、今のうちから計画しましょう。

Y;银杏むきながら思うこと。「地道が一番」
地域の活動がんばります！（プラチナどうりの银杏料理しながら編集会議してます）

K;メイアイ10年たつのですねー。当然のことながらどんどん平均年齢が上がります。どこか若手を探してくださいー。

事務所も品川区に落ち着き10周年記念行事は盛大になるために、お手伝いを募集します。編集会議にもご協力をお願いします。取材は出張費がありませんので、地方特派員の方ぜひ、申し出てください。

勉強会の予告

2月に

福生第2学園施設長の首原幸次郎氏による、「自閉症」についての勉強会を企画しています。

詳しい日程はメール等でご案内いたします。

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-31-9

シーバード五反田401

TEL:03-3494-9033 FAX:03-3494-9032

E-mailアドレス: meiai@smile.ocn.ne.jp

HPアドレス : www12.ocn.ne.jp/~meiai